

# 星空プロムナード

## 暦 惑星 春の星座案内

作花 一志 (京都情報大学院大学)

北斗七星とししの大鎌が春の訪れを知らせてくれます。惑星も木星以外は見えてきました。スギ花粉, なたね梅雨の季節が終われば春の星空が期待できます。

満月○ 新月●

日	月	火	水	木	金	土
4月 April						
				1	2	3
4	清明 5	6	7	8	9	10
11	12	13	● 14	15	16	17
18	19	穀雨 20	21	22	23	24
25	26	27	○ 28	29	30	

5月 May						
						1
2	3	4	立夏 5	6	7	8
9	10	11	12	13	● 14	15
16	17	18	19	小満 20	21	22
23	24	25	26	27	○ 28	観望会 29
30	31					

6月 June						
		1	2	3	4	5
総会 6	7	8	9	10	入梅 11	● 12
13	14	15	16	17	18	19
20	夏至 21	22	23	24	25	○月食 26
27	28	29	30			

### 金星

宵の明星として西空に輝くようになりました。8月の惑星集合(金星火星土星)に向かっています。

### 火星

3月11日に留となり, それまでの逆行から順行に転じました。夕空の, ふたご座, かに座, しし座と進み, 4月17日に散開星団プレセペに, 6月6日にレグルスに接近します。

木星

みずがめ座・うお座あたりで日の出前に見られます。側に天王星がいます。

土星

レグルスとスピカの間にあり、日没後に眺めやすくなってきました。昨年秋に消えた環も復活しています。

月

6月26日に今年2回目の部分月食が起きます。京都では右表のように見られるはずで、20時半ころ最大食分となります。

[http://www.nao.ac.jp/koyomi/koyomix/eclipsex\\_1.html](http://www.nao.ac.jp/koyomi/koyomix/eclipsex_1.html)

時刻	食分	状態
19時 10.7分	0.000	月の出
19時 16.5分	0.000	部分食の始め
20時 38.4分	0.542	食の最大
22時 00.3分	0.000	部分食の終り
23時 21.4分	0.000	半影食の終り

3月30日の満月は旧暦2月15日、如月の望月でした。といえ思い出されるのはこの歌ですね。

願はくは花の下にて春死なん その如月の望月のころ

作者は平安末期の歌人、西行法師（1118～1190）で、死を願うような有名な歌です。若くしてエリートコースである北面の武士となり鳥羽上皇に仕えました。同僚には同じ年の平清盛がいました。しかしながら、23歳で突然辞して出家し、奥州平泉から四国讃岐まで諸国を旅しながら、たくさんの歌を残しました。もっとも出家と言っても山寺に隠棲したのではなく、勅撰集に200首以上も歌を出していますから、公家との付き合いは続いていたようです。それどころか、鎌倉に行って源頼朝に会ったり、晩年は源平合戦で焼けた東大寺再建の勸進をしたり結構お忙しい。「同じ死ぬならお釈迦様の命日といわれる如月の望月に」と願って詠んだ歌で、実際に亡くなったのは二月十六日で、いざよひ月だったそうです。

次の歌も有名ですね。

嘆けとけ月やはものを思はする かこち顔なるわが涙かな  
世の中を捨てて捨てえぬ心地して 都はなれぬ我が身なりけり

さて如月の望月（＝2月15日）の時節に咲く花とは何でしょう。西行がこよなく愛した花は桜といわれていますが、2月中旬では桜も桃もまだ早過ぎ、やっと梅が咲き出したころです。しかし如月の望月は現行暦では3月中旬～下旬、1190年の場合は3月22日です。桜はまだ咲いてはいませんが、そろそろ蕾を膨らませるころですね。